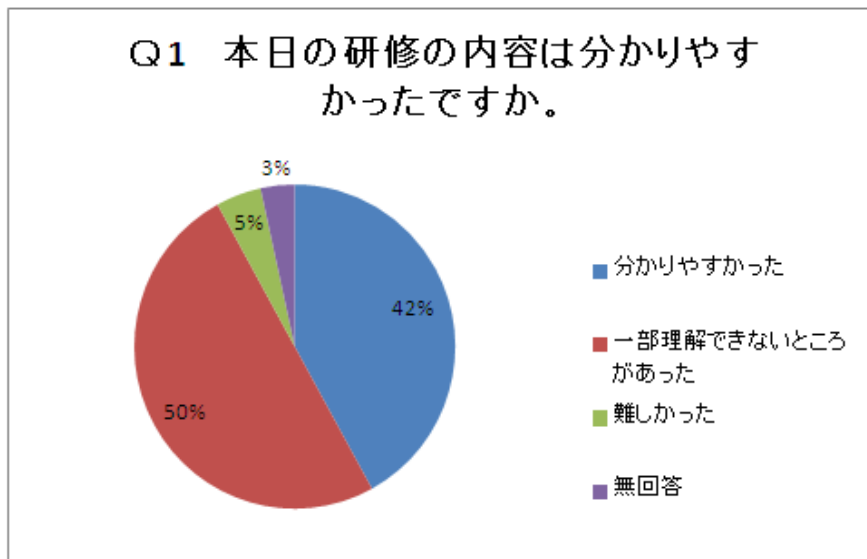


平成24年度第2回（公財）横浜市建築保全公社技術研修会のアンケート結果
（平成24年11月6日実施）

アンケート集約数 88件 回収率 48%（参加者数183名）

Q1 本日の研修の内容は分かりやすかったですか。

4割が「分かりやすい」と答え、「一部理解できないところがあった」を加えると9割以上の人が、概ね理解できたと言えます。



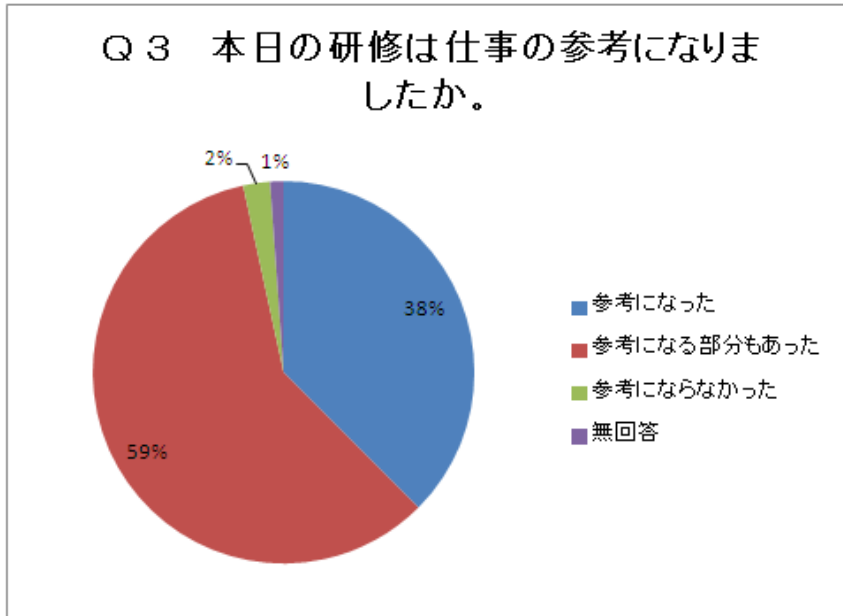
Q2 本日の研修で特に興味を持たれた内容を挙げてください。

各題目とも万遍なく項目が挙げられていましたが、特に、熱源ポンプの省エネの項目が多く挙げられていました。

- 1 かながわスマートエネルギー構想（21）
 - ・太陽光発電の屋根貸し、固定価格買取制度、太陽光発電
- 2 横浜スマートシティプロジェクト（19）
 - ・YSCP、YGPモデル事業
- 3 HEMS、BEMS（14）
- 4 エネルギー管理システム（5）
- 5 熱源ポンプの省エネルギー（31）
 - ポンプの省エネ、具体的調査方法、現場でできる無駄な仕事率の測定方法

Q 3 本日の研修は仕事や事業の参考になりましたか。

約4割が「参考になった」とし、6割の「参考になる部分もあった」を加えるとほとんどの人が何らかの参考になったとしています。

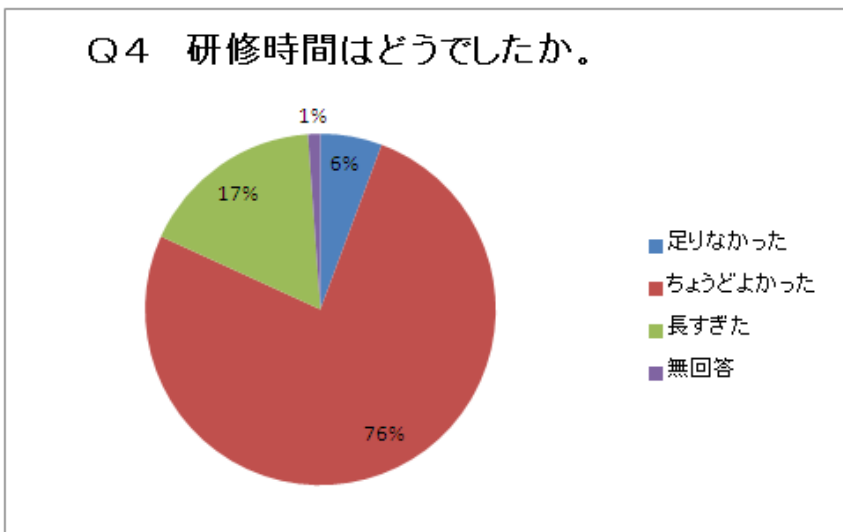


意見例

- ・現在の仕事が直結する事業を行っているので参考になった。
- ・民間事業者も国等と協働して、省エネ、創エネに参加できることが参考になった。

Q 4 研修時間はどうでしたか。

8割近い人が、今回の研修時間がちょうどよいとの回答でした。



意見例

- ・講演の数が多いため、一つの内容が少ないように思えた。
- ・集中して聴講できる半日がちょうど良い。

Q 5 今後、実施してほしい研修にはどのようなものがありますか。(複数回答)

- 1 最新の省エネ技術の紹介について (48)
- 2 建築物の長寿命化対策について (35)
- 3 施工管理技術(安全対策、工事の品質管理等)について (29)
- 4 ITC(通信情報技術)について(9)
- 5 その他(低炭素建物認定基準、補助金・助成金の案内)

Q 6 (公財)横浜市建築保全公社に対するご要望等。(複数回答)

- ・技術的な研修の充実
- ・建築保全に関する相談業務の充実
- ・設備設計技術者の研修、育成
- ・設計事務所側に施工業者側の苦情が伝わらないので、改良点、変更設計内容を教えてほしい。(設計に取り入れて修正したいため。)
- ・省エネ技術の紹介
- ・国等の施策(エネルギー問題等)の紹介

Q 7 その他ご意見がありましたら記入してください。

- ・保全公社のプレゼンは、とても面白くて分かりやすかった。
- ・大変勉強になりました。
- ・初めての参加でありましたが、見聞ができて良かったと思います。